

国立国語研究所学術情報リポジトリ

日本語方言の呼びかけイントネーション

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-06-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 窪園, 晴夫, 平田, 秀, 溝口, 愛 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003401

日本語方言の呼びかけイントネーション

窪田 晴夫・平田 秀・溝口 愛（理論・対照研究領域）



伝える・育てる 言葉の未来
国立国語研究所
創設70周年・人間文化研究機構設置10周年

■ 「呼びかけ文」とは

太郎、やめて！
おばあちゃん、元気？

「呼びかけ文」：人や動物に対して相手の名前などを呼びかける文

■ 「呼びかけ」の言語類型

ラテン語：Brutus. （平叙文）
Et tu, Brute! （呼びかけ文）
韓国語：현수. （ヒョンス。・平叙文）
현수야! （ヒョンスヤ!・呼びかけ文）

呼びかけ文と平叙文が形態的に区別される言語

英語：Brutus. / You, too, Brutus!
Shane! Come back!
日本語：(昔) モスラや(い)! 太郎よ!
(現在) 呼びかけ：太郎!
平叙文：(これは) 太郎。
疑問文：(これは) 太郎？

呼びかけ文と平叙文が形態的に区別されない言語

■ 目的・着眼点

- 日本語では呼びかけ文と平叙文・疑問文が韻律的にどう区別されているか？
- 1. 各方言の呼びかけにいくつのイントネーション型があるか？
- 2. 名詞の語彙的なアクセント型がどのように変容するか？
- 3. アクセント型の区別がなくなる中和現象 (neutralization) が起こるか？
- 4. 疑問イントネーションとどのように区別されるか？
- 5. 諸方言に共通する呼びかけイントネーションの特徴は何か？
- 6. どこに方言差が現れるか？その方言差は語アクセント体系の違いによって説明できるか？

■ 場面の設定

- 相手に懇願する時
 - 相手に注意する時
 - 相手を悼む時……
- イントネーションの型（ピッチ上昇・下降の位置と程度）
vs. 強さ、長さ、音質（音色）、声質（voice quality）

■ 東京方言

- 固有名詞は音調の下がり目の有無で2種に大別される
- 呼びかけイントネーションには平叙文の強調形のα型、最終音節が高ピッチを担うβ型、最終音節で下降するγ型の3種がある
- アクセントの中和は起こらない
- 呼びかけ文のβ型と疑問文はイントネーションが類似

平叙文	呼びかけα	呼びかけβ	呼びかけγ
ナオヤ。	ナオヤ!	ナオヤ!	ナオヤー!
ハルオ。	ハルオ!	ハルオ!	ハルオー!

α型は平叙文の強調・β型は最後が高・γ型は最後が下降

■ 鹿児島方言

- A型とB型の対立がある二型アクセント体系
- 呼びかけイントネーションには、文末の2音節間でピッチ下降が起こるI型と、文末音節内でピッチ下降が起こるII型の2つがある
- 呼びかけ文において、A型とB型の中和が起こる
- A型語：I型呼びかけイントネーション≒疑問イントネーション
- B型語：II型呼びかけイントネーション≒疑問イントネーション

型	平叙文	呼びかけ(I型)	呼びかけ(II型)	疑問文
A型	ナオヤ。	ナオヤ!	ナオヤー!	ナオヤ?
B型	ハルオ。	ハルオ!	ハルオー!	ハルオー?

平叙文にみられたA型とB型の対立が呼びかけ文で中和する

■ 甑島手打方言

- 鹿児島方言と同様にA型とB型の対立がある二型アクセント体系
- 鹿児島方言と異なり、長い語で重起伏が生じる
- 呼びかけ文でA型とB型の中和が起こる（A型化）
- 疑問イントネーション≒呼びかけイントネーション（A型語彙）

型	平叙文	呼びかけ	疑問文
A型	ナオヤ。	ナオヤ! ～ナオヤー!	ナオヤ? ～ナオヤー?
B型	ハルオ。	ハルオ! ～ハルオー!	ハルオー?

A型とB型が呼びかけ文で中和する
A型で平叙文と疑問文が類似の場合あり

■ 小林方言

- アクセント対立のない一型アクセント体系
- 呼びかけ文では語末音節で下降が生じる
- アクセントの対立がないため、中和は起こらない
- 疑問文には終助詞がつき、呼びかけ文と形態的に区別される

平叙文	呼びかけ	疑問文
ナオヤ。	ナオヤー!	ナオヤカ?
ハルオ。	ハルオー!	ハルオカ?

平叙文で起こらない下降が呼びかけ文で起こる

■ 方言間の異同

	東京方言	鹿児島方言	甑島方言	小林方言
名詞アクセント	多型	二型	二型	一型
固有名詞ア	二型	二型	二型	一型
数える単位	モーラ	音節	モーラ	音節
呼びかけイントネーション数	3つ (α、β、γ)	2つ (I型、II型)	1つ (≒I型)	1つ (II型)
型	φ、上昇、下降	下降	下降	下降
アクセント中和	なし(?)	あり	あり	—
疑問イント	文末上昇	文末下降	文末下降	文末下降
疑問文との区別	β型酷似	A型&I型 B型&II型	A型酷似	(±終助詞)

共通点：

- ピッチ下降
- 文末音節内のピッチ下降＝感情移入

相違点：

- イントネーション型数
- 中和の有無